

# STOP! THE 格差社会 連合群馬 トータルライフアップ全県集会



▲大橋会長

1月24日(土)高崎市総合福祉センターで開催し、産別ならびに地協に加え、連合未加盟組合を含めた総勢305名と多くの方が参加しました。

はじめに、大橋会長から「今春闘は、労使が真摯な論議を通じて次への目標を共有することが明日への飛躍になる。企業の発展こそが雇用の安心と信じて、組合員は努力を惜しまず取り組みを進めており、厳しい時だが、労働組合の役員が先頭に立って組合員の幸せを導いていく必要がある」とあいさつがありました。

その後、元連合本部副会長の鈴木勝利氏から21世紀の環境変化と労働組合と題して講演が行われ「これからの春闘は、非正規労働者を視野に入れた取り組みが必要である。また、精神的な充実感を求めた取り組みを進めることが求められている」と語られました。

続いて、5産別の代表者による、今春闘の取り組みの特徴や意気込みが述べられ、最後に、丸山副会長の音頭で団結ガンパローを三唱し、全体で心あわせを行いました。



▲講師の鈴木勝利氏

## みんなの気持ちを一つに、力強く前進!



▲斎木議長

J P 労組群馬連絡協議会は、厳しい状況であるからこそグループ内の組織点検をきちんと実施し、特に非正規社員の処遇改善に向け積極的に取り組む。

フード連合群馬地区協議会は、内需中心の経済成長に転換していくためにも、中小企業が多い産業構造の中で共闘を意識した取り組みを進める。



▲渡邊事務局長



▲富澤事務局長

電機連合群馬地協は、産別としての役割と責任の中で、特に中小組合が必要としている要求内容や回答・妥結内容の迅速な情報開示・提供に努める。

JAM群馬は、全単組前段オルグを三役で実施し、実質賃金回復のための賃上げを勝ち取り、消費拡大による内需拡大に向けて取り組む。



▲鈴木事務局長



▲三宅議長

自動車総連群馬地協は、働く人たちの活力を高め、職場に元気を取り戻すことを中心に、組合員の皆さんが、明るく、元気になれるよう、「実のあるもの」にする。



## 第11回地域なんでも労働相談会実施



▲労働相談PRチラシ

2月4日～6日まで予約を受け付け、2月12日～16日までの間に、県内の会場において労働相談会が実施されました。

当日は、非正規労働者を中心に、解雇や賃金の未払い・労災隠しなど様々な相談内容がありました。

私たちは、組合員のみならず働く仲間と一緒に頑張って働きやすい、魅力ある職場や社会を築いていきます。